事業番号　047

平成２５年行政事業レビューシート　（厚生労働省）

事業名	歯科医師臨床研修指導医講習会費	担当部局庁	医政局	作成責任者
事業開始・終了（予定）年度	平成18年度～	担当課室	歯科保健課	課長：上條英之
会計区分	一般会計	政策・施策名	Ｉ－２－２　医療従事者の資質の向上を図ること	
根拠法令（具体的な条項も記載）	－	関係する計画、通知等	平成18年7月3日医政発0703011号「歯科医師臨床研修指導医講習会の実施について」	

事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）

歯科医師臨床研修の円滑な推進を図るために、研修プログラム責任者として十分な資質をもつ歯科医師を養成する。

事業概要（5行程度以内。別添可）

プログラム責任者講習会
歯科医師臨床研修のプログラム責任者を養成するために実施する講習会に必要な経費に対する財政支援を行う。

補助率：定額

実施方法

□直接実施　□委託・請負　■補助　□負担　□交付　□貸付　□その他

予算額・執行額（単位：百万円）

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
予算の状況	当初予算	5	3	3	3	3
	補正予算					
	繰越し等					
	計	5	3	3	3	3
執行額		5	3	3		
執行率（%）		100.0%	100.0%	100.0%		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値（　年度）
プログラム責任者配置施設数（管理型・単独型）	成果実績	数	236	247	252	－
	達成度	%	－	－	－	

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
受講者数	活動実績（当初見込み）	人	225	219 （　－　）	40 （　－　）	— （　－　）

単位当たりコスト

75（千円／人）

算出根拠：平成24年度執行額/平成24年度受講者数

平成25・26年度予算内訳

費　目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由
医療関係者研修費等補助金	3	3	
計	3	3	

事業所管部局による点検

	項　目	評　価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	歯科医師法第十六条の二第一項に規定する臨床研修に関する省令第3条の九において、プログラム責任者を適切に配置していることとされており、プログラム責任書を養成し、歯科医師臨床研修制度を円滑な運用を行うため、国が行うべき事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	民間等に委ねた場合、実施されない可能性がある。
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	歯科医師法第十六条の二第一項に規定する臨床研修に関する省令第3条の九において、プログラム責任者を適切に配置していることとされており、プログラム責任書を養成し、歯科医師臨床研修制度を円滑な運用を行うため、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	実施にあたり、募集団体をHPに掲載して広く公募し、評価委員会で実施団体にかかる評価を行い事業者の選定を行っている。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	交付要綱において補助対象等を定めており、負担関係は妥当である。
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	事業計画書に必要経費を記載させ、不要な経費があれば削除するよう指摘しコスト削減に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－	－
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	補助事業であり、交付申請書を審査して事業に必要なものに限定して交付している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	－	－
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	医療提供体制の充実を図るため実施する必要があり、補助事業での実施がもっとも有効である。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	－	－
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	－	－
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 （役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	－	－

事業番号	類似事業名	所管府省・部局名
－	－	－
－	－	－

点検結果	予算額の執行率は100%であり、予算額に見合った金額で執行できている。 今後も執行状況等を踏まえて、事業の内容・規模・予算額等について改善していく点がある場合には、的確に反映してまいりたい。

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り	歯科医師臨床研修指導医講習会費については、歯科医師臨床研修の研修プログラム責任者として十分な資質をもつ歯科医師を養成するための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り	－

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

	平成22年	95	平成23年	0079	平成24年	058

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する） （単位：百万円）	※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 厚生労働省 3百万円 ↓【補助】 A　日本歯科医学教育学会 3百万円 （プログラム責任者講習会の開催準備・運営実施）

費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.日本歯科医学教育学会

費　目	使　途	金　額（百万円）
賃借料	会場借り上げ	1
旅費	講習会講師等	1
需用費	消耗品費、印刷製本費等	1
計		3

B.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

C.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

D.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

E.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

F.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

G.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

H.

費　目	使　途	金　額（百万円）
計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支　出　先	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	入札者数	落札率
1	日本歯科医学教育学会	プログラム責任者講習会、歯科医師臨床研修指導医一般講習会の開催	3		